

## 設 立 趣 旨 書

「子どもの貧困」が社会問題となっている現代、私たちの住む横須賀も例外ではありません。2013年に総務省から発表された時点で既に世帯年収300万円未満の世帯が33%となっており、親の所得とこどもの学力に相関があることは国内外の研究で明らかになっています。

また、ここ5年以上、横須賀市は転出人口が転入を1,000人前後上回る状況が続いており、市政だけでなく市民からも横須賀を盛り上げていく必要があることは明らかです。

このような状況を総合して、こどもたちが親の所得にかかわらず十分な教育を受けられる環境づくりを、地域の力で進めていくことが必要だと考えます。

「どんな家庭に生まれた子どもにも自信を持って育てて欲しい」という思いから、私たちは7年ほど前から有料の学習塾等に通っていない子を対象に、「たすき塾」として無料塾の活動を行ってきました。

活動に理解を示し、町内会館を快く貸してくれた町内会長を始め、ボランティアとして講師をしてくれる近隣在住の方々や、関東学院大学の教員志望の学生らによってこの活動は続けられています。

現在、20名ほどの生徒が勉強しに来ていますが、講師のボランティアの方たちに交通費も渡せないため、活動の存続の難しさを感じていました。

そんな中、同じ地区に同様の状況にある無料塾の存在を知り、そこで同じ思いを持つ方々と連携を取り、賛同してくれる方たちの協力を得るため法人格を取得する方法を選びました。継続的に地域と人の力で子どもたちの未来を広げるため、広く開かれた市民活動を支える法人格である特定非営利活動法人として、生活困窮世帯への学習支援や非営利目的学習教室などの活動を進めていきます。

2018年 12月14日

法人の名称 NPO法人 こどもの未来応援ラボ

設立代表者 高島 智子